会議報告書

会	議	名	令和5年度 第2回 文化行政懇話会
開	催日	時	令和6年1月29日(月) 午前10時~11時12分
開	催場	所	稲沢市役所本庁舎 3階 第1委員会室
議		題	協議事項 (1) 文化振興奨励補助金交付申請書類の内容審査について
出	席	者	【委員】(座長) 福島俊治、(副座長) 伊藤善男、周 欣欣、奥村智子、牧 修、鵜野豊明、 矢神早苗、近藤修
氏		名	【事務局】生涯学習課長 佐藤雅之、主幹 松尾俊明、担当 加藤裕樹
欠	席	者	なし
備		考	

【会議概要】

◎ あいさつ

座長あいさつ要旨

- ・慎重審議よろしくお願いする。
- 1 協議事項

文化振興奨励補助金交付申請書類の内容審査について

(事務局)

・資料1~3により申請状況等について説明

資料1申請件数計9件(音楽3件、美術4件、講演会2件)、交付申請額計502,000円 (詳細については審査時に説明)

資料22団体が新規の申請

資料3 1の公演・展示等の芸術文化事業のうち、①音楽3件 205,000 円、⑤美術4件 203,000 円 計7件408,000 円。2の講師招請事業のうち②講演会2件 94,000 円 (3の出版事業については申請無)

- ・審査調書の No. 1 から順に審査を実施
 - 【No. 1】サロン・ド・A (美術) 荻須記念美術館 5/23~5/28 開催 (主な質疑・意見)
 - ・座長 以前から申請がある団体。
 - ・A 委員 パステル画以外にも幅広くやっている。
 - B委員 アクリル画という新しいこともやっている。
 - A 委員 時代の傾向として分野が広がっている。

(審査結果)

申請どおり交付を認める。(交付決定額 58,000円)

- 【No. 2】稲彩会(美術)荻須記念美術館 6/6~6/11 開催 (主な質疑・意見)
- ・座長 毎年のように申請がある団体。
- A委員 ぜひ、補助していただきたいと思う。

(審査結果)

申請どおり交付を認める。(交付決定額 51,000円)

- 【No. 3】いなざわ演劇鑑賞会 (講演会) 名古屋文理大学文化フォーラム 6/17 開催 (主な質疑・意見)
- ・座長 例年のように申請がある団体。

・C 委員 稲沢市としても演劇も広めてほしいと思うのでいいのではないか。 (審査結果)

申請どおり交付を認める。(交付決定額 50,000円)

【No. 4】稲沢市民吹奏楽団(音楽)名古屋文理大学文化フォーラム 5/28 開催 (主な質疑・意見)

- ・座長 コロナ禍で実施がなかった年もあるが、例年申請がある団体。
- ・D 委員 アウトリーチ事業で市内中学校の吹奏楽部への指導もしている。休日の部活動地域移行推進事業の実証校である治郎丸中学校において技術的指導も行っている。活動を継続していただきたい団体であるので、よろしくお願いする。
- ・E 委員 消耗品費にあるステージシートというのはどういったものか。
- ・事務局 管楽器等を演奏する際に唾が出るので、舞台を保護するために使用するもの。財団からの要望でもある。

(審査結果)

申請どおり交付を認める。(交付決定額 66,000円)

【No. 5】 さなえ会 (美術) 荻須記念美術館 4/4~4/9 開催 (主な質疑・意見)

- ・座長 コロナ禍でも活動しており、毎年申請がある団体。
- ・A 委員 長く続いており、続けてほしいと思っている。高齢化で人数が減っている と聞いている。
- ・D 委員 こういう事業も大切だと思う。ぜひ、認めたいと思っている。 (審査結果)

申請どおり交付を認める。(交付決定額 47,000円)

【No. 6】稲沢市ふるさとガイドの会(講演会)名古屋文理大学文化フォーラム 11/25、11/26 開催

(主な質疑・意見)

- ・座長 稲沢は歴史の町ということで、平安時代のことを学ぶということでも重要 なことかと思う。
- ・E 委員 国府宮から歩いてきたところにあるということで、稲沢のいいところだと 思う。沢山の人に知っていただきたい。
- ・C 委員 大河ドラマで赤染衛門が出ており、いいタイミングで講演会を企画された と思う。
- ・B委員 この団体は文化グループ発表会でも展示している。赤染衛門の記念碑など あるので、アピールしてもらえればと思う。
- ・D 委員 赤染衛門については大河ドラマにも出ていた。地元ではあまり知られていない。大河ドラマと併せて広めてほしいと思う。大河ドラマを見るたびに稲沢を思い出してもらえればと思う。
- ・座長 稲沢にとっては歴史の町として全国的に知られるいい機会だと思う。 (審査結果)

申請どおり交付を認める。(交付決定額 44,000円)

- 【No. 7】大人のピアノ講座(音楽)名古屋文理大学文化フォーラム 3/23、3/24 開催(主な質疑・意見)
- ・座長 初めての申請団体。また、これから実施する事業となる。

・E 委員 自分たちの発表会ではなく広く参加募集しているなら、文化振興にもなる のでいいと思う。広く広報されるといいと思う。

(審査結果)

申請どおり交付を認める。(交付決定額 47,000円)

[No. 8の団体]

※構成員について確認した結果、構成員のうち市内在住または在勤者数が過半数に満たないため、不交付とする。

- 【No. 9】琴城流大正琴稲沢会(音楽)名古屋文理大学文化フォーラム 5/21 開催 (主な質疑・意見)
- ・座長 毎年のように申請している団体。
- ・D 委員 高齢化で会員数が減っているが、一生懸命活動している団体。
- ・B 委員 長年活動している団体で、規模も大きいので許可してあげたいと思う。 (審査結果)

申請どおり交付を認める。(交付決定額 92,000円)

※申請件数計9件のうち8件、455,000円を交付可とする。
〈午前11時12分閉会〉